

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 2 月 15 日 (2007.2.15)

【公開番号】特開 2004-209980 (P2004-209980A)
 【公開日】平成 16 年 7 月 29 日 (2004.7.29)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-029
 【出願番号】特願 2003-428831 (P2003-428831)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/18 (2006.01)

B 4 1 J 2/185 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 R

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 25 日 (2006.12.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プリント媒体を支持するプラテンと、

該プラテンとプリントヘッドとの間のプリントゾーン内へ前記プリント媒体に向けて、
 該プリント媒体の第 1 の縁を越えてインクを噴射することにより廃インクが発生するプリントヘッドと、

前記プリントゾーン内で前記プラテン内に形成され、前記プリント媒体の前記第 1 の縁を越えて延在している第 1 の吸収材であって、前記プリント媒体の前記第 1 の縁を越えて噴射される前記廃インクを吸収する第 1 の吸収材と、

該第 1 の吸収材に接触し該第 1 の吸収材から前記廃インクを吸収する第 2 の吸収材とを備え、

前記第 1 の吸収材は第 1 の毛管水頭を有し、前記第 2 の吸収材は、前記第 1 の毛管水頭よりも大きな第 2 の毛管水頭を有している、インクジェットプリントシステム。

【請求項 2】

前記プリントヘッドは、前記プリント媒体の第 2 の縁を越えてインクを噴射して前記廃インクが発生するようになっており、前記第 1 の吸収材は、前記プリント媒体の前記第 2 の縁を越えて延在して前記プリント媒体の前記第 2 の縁を越えて噴射される前記廃インクを吸収するようになっている、請求項 1 に記載のインクジェットプリントシステム。

【請求項 3】

前記プリントヘッドは、前記プリント媒体の第 3 の縁を越えてインクを噴射して前記廃インクが発生するようになっており、前記第 1 の吸収材は、前記プリント媒体の前記第 3 の縁を越えて延在して前記プリント媒体の前記第 3 の縁を越えて噴射される前記廃インクを吸収するようになっている、請求項 2 に記載のインクジェットプリントシステム。

【請求項 4】

前記第 2 の吸収材は、前記第 1 の吸収材から前記廃インクを引き出すようになっている、請求項 1 に記載のインクジェットプリントシステム。

【請求項 5】

プリント媒体をプラテンで支持するステップと、

プリントヘッドから、該プリントヘッドと前記プラテンとの間のプリントゾーン内へ前

記プリント媒体に向けてインクを噴射するステップであって、該プリント媒体の第 1 の縁を越えてインクを噴射することにより廃インクが発生するステップを含む噴射ステップと

、
前記プリントゾーン内の前記プラテン内に形成され前記プリント媒体の前記第 1 の縁を越えて延在する第 1 の吸収材で前記廃インクを吸収するステップと、

前記第 1 の吸収材に接触する第 2 の吸収材で前記廃インクを前記第 1 の吸収材から吸収するステップとを含み、

前記第 1 の吸収材は第 1 の毛管水頭を有し、前記第 2 の吸収材は、前記第 1 の毛管水頭よりも大きな第 2 の毛管水頭を有している、プリント媒体にプリントする方法。

【請求項 6】

インクジェットプリントシステムの廃インク吸収システムであって、

第 1 の毛管水頭を有し、前記インクジェットプリントシステムのプリントゾーン内で発生する廃インクを吸収する第 1 の吸収材と、

前記第 1 の毛管水頭よりも大きな第 2 の毛管水頭を有し、前記第 1 の吸収材に接触し前記第 1 の吸収材からの前記廃インクを吸収する第 2 の吸収材と、

前記第 2 の毛管水頭よりも大きな第 3 の毛管水頭を有し、前記第 2 の吸収材に接触し前記第 2 の吸収材から前記廃インクを吸収する第 3 の吸収材とを含む、インクジェットプリントシステムの廃インク吸収システム。

【請求項 7】

前記第 2 の吸収材は、前記第 1 の吸収材から前記廃インクを引き出すようになっており、前記第 3 の吸収材は、前記第 2 の吸収材から前記廃インクを引き出すようになっている、請求項 6 に記載のインクジェットプリントシステムの廃インク吸収システム。

【請求項 8】

インクジェットプリントシステムの廃インクを輸送する方法であって、

第 1 の毛管水頭を有する第 1 の吸収材が前記インクジェットプリントシステムのプリントゾーン内の廃インクを吸収するステップと、

前記第 1 の毛管水頭よりも大きな第 2 の毛管水頭を有する第 2 の吸収材に前記第 1 の吸収材を接触させるステップであって、前記第 2 の吸収材が前記第 1 の吸収材から前記廃インクを吸収するようなステップと、

前記第 2 の毛管水頭よりも大きな第 3 の毛管水頭を有する第 3 の吸収材に前記第 2 の吸収材を接触させるステップであって、前記第 3 の吸収材が前記第 2 の吸収材から前記廃インクを吸収するようなステップと

を含む方法。

【請求項 9】

前記第 1 の吸収材から前記廃インクを吸収するステップおよび前記第 2 の吸収材から前記廃インクを吸収するステップは、

前記第 2 の吸収材が接触している前記第 1 の吸収材から前記廃インクを引き出すステップと、

前記第 3 の吸収材が接触している前記第 2 の吸収材から前記廃インクを引き出すステップとを含んでいる、請求項 8 に記載のインクジェットプリントシステムの廃インクを輸送する方法。

【請求項 10】

インクジェットプリントシステムの廃インク吸収システムであって、

前記インクジェットプリントシステムのプリントゾーン内で発生した廃インクを収集する手段と、

前記プリントゾーンから離れたところに前記廃インクを蓄積する手段と、

前記廃インクを収集する手段によって得られた廃インクを、前記廃インクを蓄積する手段へ輸送する手段とを備え、

前記廃インクを収集する手段は、第 1 の毛管水頭を有する第 1 の材料を含み、前記廃インクを輸送する手段は、前記第 1 の毛管水頭よりも大きな第 2 の毛管水頭を有する第 2 の

材料を含み、前記廃インクを蓄積する手段は、前記第 2 の毛管水頭よりも大きな第 3 の毛管水頭を有する第 3 の材料を含んでいる、インクジェットプリントシステムの廃インク吸収システム。